

TRADE MARK

** 2017年6月改訂(第3版)
* 2006年1月改訂

外皮用薬(鎮痛鎮痒収斂消炎剤)

日本薬局方

アンモニア水

「タイセイ」
Ammonia Water

貯法: 気密容器で、
30℃以下で保存する。

500mL

* 製造販売元
大成薬品工業株式会社
福岡県筑後市大字熊野字屋敷998-1

日本標準商品分類番号 872643
承認番号 16000AMZ06565
薬価収載 1985年12月
販売開始 1985年12月
再評価結果 1989年3月

【組成】
アンモニア 9.5~10.5 w/v%を含む。

【性状】
無色透明の液で、特異な強い刺激性のにおいがある。

【効能・効果】
(経口) アンモニア・ウイキョウ精の調剤原料に用いる。
(外用) 虫さされ。

【用法・用量】
(経口) アンモニア・ウイキョウ精の調剤原料に用いる。
(外用) 虫さされには、2~10倍に希釈し、塗布する。

【使用上の注意】

- 副作用**
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
(その他の副作用)

過敏症	頻度不明
適用部位	局所刺激、発赤、灼熱感等

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

****2. 適用上の注意**

- 投与経路**
眼又は眼の周囲に使用しないこと。
- 使用時**
1) 必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。
2) 刺激作用を有するので、長時間又は同一部位に反復使用しないこと。特に、湿布等による長期間にわたる皮膚との接触を避けること。
3) 眼に入らないように注意すること。入った場合には結膜・角膜に炎症を起こすことがあるので、水洗後、直ちに専門医の処置を受けること。
4) 原液又は濃厚液の蒸気を吸入すると、呼吸器等の粘膜を刺激し、喉頭痙攣、肺・気管支に障害を起こすことがあるので注意すること。
5) 原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には直ちに水で洗い流すこと。

<販売包装単位用コード>
C0114496291204072

<輸送包装単位用コード>
C0114496291204074

使用期限

製造番号

L170620 8094